

第四期特定健康診査等実施計画

関ヶ原石材健康保険組合

最終更新日：令和6年03月29日

特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方 【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】		
No.1	被扶養者の特定健診受診率が低い。	➔ 広報に注力すること、インセンティブについても検討していきたい。
No.2	特定保健指導の実施率が低い。	➔ 加算の対象になったこともある。 2023年度実績から目標値も高くなり、より一層受診率を上げていく必要がある。 業者との連携を一層強めたい。
No.3	特にLDLに関してはハイリスク者や受診勧奨者が多い。	➔ 重症化予防について検討する必要がある。 受診勧奨とともに健康教育にも一層注力していく必要がある。
No.4	本人の3年分の医療費の上位はその他・新生物・消化器系で推移している。家族については様々な疾病が上位に入っているが全体的に家族の医療費は非常に低い推移である。	➔ 医療費削減に向けては多くの課題があるので、まずは教育から実施する必要がある。セミナーなどを行い、事業主側にも協力を仰ぎつつ、健康経営にも関心を持ってもらうように進めていく。

基本的な考え方（任意）
特定健康診査の受診率は、他と比べて高い水準にあるのでこのまま継続したい。 特定保健指導については、フォローが弱く強化していく必要がある。

特定健診・特定保健指導の事業計画 【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

1 事業名 特定健診診査

対応する健康課題番号 No.1, No.3

↓

事業の概要	事業目標																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>-</td> </tr> </table>	対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者	方法	-	体制	-	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="8">特定健診の受診により重大な疾病の早期発見・早期治療につなげる</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価指標</td> <td>アウトカム指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>生活習慣リスク保有者率</td> <td>10%</td> <td>11%</td> <td>12%</td> <td>12%</td> <td>13%</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>内臓脂肪症候群該当者割合</td> <td>10%</td> <td>11%</td> <td>12%</td> <td>12%</td> <td>13%</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>アウトプット指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>特定健診実施率</td> <td>80%</td> <td>81%</td> <td>82%</td> <td>83%</td> <td>84%</td> <td>85%</td> </tr> </table>	特定健診の受診により重大な疾病の早期発見・早期治療につなげる								評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	生活習慣リスク保有者率	10%	11%	12%	12%	13%	13%	内臓脂肪症候群該当者割合	10%	11%	12%	12%	13%	13%	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	特定健診実施率	80%	81%	82%	83%	84%	85%
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者																																																		
方法	-																																																		
体制	-																																																		
特定健診の受診により重大な疾病の早期発見・早期治療につなげる																																																			
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																												
	生活習慣リスク保有者率	10%	11%	12%	12%	13%	13%																																												
	内臓脂肪症候群該当者割合	10%	11%	12%	12%	13%	13%																																												
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																												
	特定健診実施率	80%	81%	82%	83%	84%	85%																																												
実施計画																																																			
R6年度 被保険者に関しては事業主と連携して実施。被扶養者に関しては展開方法を検討。	R7年度 被保険者に関しては事業主と連携して実施。被扶養者に関しては展開方法を検討。	R8年度 被保険者に関しては事業主と連携して実施。被扶養者に関しては展開方法を検討。																																																	
R9年度 被保険者に関しては事業主と連携して実施。被扶養者に関しては展開方法を検討。	R10年度 被保険者に関しては事業主と連携して実施。被扶養者に関しては展開方法を検討。	R11年度 被保険者に関しては事業主と連携して実施。被扶養者に関しては展開方法を検討。																																																	

2 事業名 特定保健指導

対応する健康課題番号 No.2

↓

事業の概要	事業目標																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者/被扶養者</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>事業所で定期健康診断と併せて実施。一部、業者へ委託</td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>健康保険組合</td> </tr> </table>	対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者/被扶養者	方法	事業所で定期健康診断と併せて実施。一部、業者へ委託	体制	健康保険組合	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="8">将来の生活習慣病による、重症患者を予防する</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価指標</td> <td>アウトカム指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>特定保健指導対象者割合</td> <td>20%</td> <td>19%</td> <td>18%</td> <td>17%</td> <td>16%</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率</td> <td>20%</td> <td>19%</td> <td>18%</td> <td>17%</td> <td>16%</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>アウトプット指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>特定保健指導実施率</td> <td>17%</td> <td>18%</td> <td>19%</td> <td>20%</td> <td>21%</td> <td>22%</td> </tr> </table>	将来の生活習慣病による、重症患者を予防する								評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	特定保健指導対象者割合	20%	19%	18%	17%	16%	15%	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	20%	19%	18%	17%	16%	15%	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	特定保健指導実施率	17%	18%	19%	20%	21%	22%
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者/被扶養者																																																		
方法	事業所で定期健康診断と併せて実施。一部、業者へ委託																																																		
体制	健康保険組合																																																		
将来の生活習慣病による、重症患者を予防する																																																			
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																												
	特定保健指導対象者割合	20%	19%	18%	17%	16%	15%																																												
	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	20%	19%	18%	17%	16%	15%																																												
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																												
	特定保健指導実施率	17%	18%	19%	20%	21%	22%																																												
実施計画																																																			
R6年度 業者へ委託	R7年度 業者へ委託	R8年度 業者へ委託																																																	
R9年度 業者へ委託	R10年度 業者へ委託	R11年度 業者へ委託																																																	

3 事業名 人間ドック（半日・1日・1泊2日）

対応する健康課題番号 No.3



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者/被扶養者
方法	被保険者、被扶養者全員を対象として実施。
体制	健康保険組合

事業目標

内臓脂肪症候群該当者の減少を図り、将来の重篤な疾患を防ぐ							
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	生活習慣リスク保有者率	10%	11%	12%	12%	13%	13%
	内臓脂肪症候群該当者割合	10%	11%	12%	12%	13%	13%
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定健診実施率	80%	81%	82%	83%	84%	85%

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
（半日ドック）被保険者35歳から被扶養者40歳から自己負担3,000円で受診（1日ドック）被保険者・被扶養者40歳から自己負担被保険者22,000円 被扶養者28,000円	（半日ドック）被保険者35歳から被扶養者40歳から自己負担3,000円で受診（1日ドック）被保険者・被扶養者40歳から自己負担被保険者22,000円 被扶養者28,000円	（半日ドック）被保険者35歳から被扶養者40歳から自己負担3,000円で受診（1日ドック）被保険者・被扶養者40歳から自己負担被保険者22,000円 被扶養者28,000円
R9年度	R10年度	R11年度
（半日ドック）被保険者35歳から被扶養者40歳から自己負担3,000円で受診（1日ドック）被保険者・被扶養者40歳から自己負担被保険者22,000円 被扶養者28,000円	（半日ドック）被保険者35歳から被扶養者40歳から自己負担3,000円で受診（1日ドック）被保険者・被扶養者40歳から自己負担被保険者22,000円 被扶養者28,000円	（半日ドック）被保険者35歳から被扶養者40歳から自己負担3,000円で受診（1日ドック）被保険者・被扶養者40歳から自己負担被保険者22,000円 被扶養者28,000円

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
特定健康診査実施率	計画値	全体	610 / 725 = 84.1 %	620 / 725 = 85.5 %	630 / 725 = 86.9 %	640 / 725 = 88.3 %	640 / 725 = 88.3 %	640 / 725 = 88.3 %
		被保険者	510 / 525 = 97.1 %	510 / 525 = 97.1 %	510 / 525 = 97.1 %	510 / 525 = 97.1 %	510 / 525 = 97.1 %	515 / 525 = 98.1 %
		被扶養者 ※3	100 / 200 = 50.0 %	110 / 200 = 55.0 %	120 / 200 = 60.0 %	130 / 200 = 65.0 %	130 / 200 = 65.0 %	125 / 200 = 62.5 %
	実績値	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値	全体	15 / 100 = 15.0 %	16 / 100 = 16.0 %	17 / 100 = 17.0 %	18 / 100 = 18.0 %	19 / 100 = 19.0 %	20 / 100 = 20.0 %
		動機付け支援	13 / 90 = 14.4 %	14 / 90 = 15.6 %	15 / 100 = 15.0 %	16 / 100 = 16.0 %	17 / 100 = 17.0 %	18 / 100 = 18.0 %
		積極的支援	2 / 10 = 20.0 %	2 / 10 = 20.0 %	2 / 10 = 20.0 %	2 / 10 = 20.0 %	2 / 10 = 20.0 %	2 / 10 = 20.0 %
	実績値	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2) 特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）

健康保険組合として事業所の健康課題を解決するための設計を構築し、働き盛り世代の肥満をベースとしたメタボリックシンドロームについて特定健診特定保健指導を実施する。

特定健康診査等の実施方法（任意）

外部専門業者へ業務委託をする。

個人情報の保護

当健保組合が定める、「関ヶ原石材健康保険組合個人情報保護管理規程」を遵守する。
当健保組合及び委託された健診・保健指導機関は、業務によって知り得た情報を外部に漏らしてはならない。
当健保組合のデータ管理総括責任者は、常務理事とする。またデータの利用者は当健保組合で特定健診・特定保健指導を担当する職員に限る。
外部委託する場合は、データ利用の範囲・利用者等を契約書に明記することとする。

特定健康診査等実施計画の公表・周知

本計画の内容は当健保組合ホームページに掲載し、各事業所並びに被保険者等に周知することとする。

その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）

当計画については、中間評価時に見直しを検討する。
目標と大きくかけ離れた場合その他必要がある場合には見直すこととする。